

令和5年4月1日

関係大学学長
関係大学学部長 殿
関係機関長

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学学長 戸山 俊樹
(公印省略)

美術学部専任教員（メディア映像専攻）の公募について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本学では裏面の要項のとおり、美術学部専任教員（メディア映像専攻）を公募することとなりました。
つきましては、この旨関係の皆様にお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学
担当：芸大総務課
電話：0561-76-2492

愛知県立芸術大学 美術学部（メディア映像専攻） 専任教員
公募要項

- 1 職 名 美術学部（メディア映像専攻）准教授
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 学部開設科目：メディア映像基礎実技 A、B、メディア映像実技Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ（含む卒業制作）、立体造形の研究、メディア映像演習 A、B、C、D、工房実習Ⅰ、デザイン・工芸論 A
研究科開設科目（予定）：修士総合研究、修士特別研究、修士専門研究
- 4 応募条件
 - ・メディアアート表現の経験を有し、実技および専門理論の指導ができる者。
 - ・大学院修士課程修了又はこれと同等の能力を有する者。
 - ・メディアアート表現分野に於いて特に優れた業績、経験、技能を有し、併せてメディア映像における教育全般を担うことが出来る者。
 - ・メディアアート表現や美術の分野において、各種発表（学会も含む）活動がある者。
 - ・メディアアート表現や美術の分野での受賞歴があることが望ましい。
 - ・大学等での教育経験を有することが望ましい。
 - ・原則として就業時に愛知県または近県に居住し通勤可能な者。
- 5 採用予定日 令和6年4月1日
- 6 応募期限 令和5年6月30日（金）必着
- 7 提出書類
 - (1) 履歴書
 - (2) 業績一覧（研究業績、展覧会発表を含む）
 - (3) (2) に関する資料（後日返却）：作品写真等（映像等鑑賞可能な WEB 情報や QR コードを含む）をファイルにまとめたもの。
 - (4) 自己推薦文（文末に自筆で署名すること）
 - (5) 選考結果通知用封筒（84 円分の切手を貼付の上、住所氏名を記入すること）
 - (6) (3) 返却のための、必要額の切手を貼付した返信用封筒、もしくは着払いの送り状（住所氏名を記入すること）
 - ※ (1) (2) については、本学ウェブサイトに掲載の指定様式を使用すること。
- 8 選考方法 第一次審査：書類選考（第一次審査結果は、令和5年7月下旬までに選考結果通知用封筒にて連絡します）
第二次審査：面接（8月下旬の実施を予定。交通費等は応募者負担）
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114
愛知県立芸術大学 芸大総務課（電話 0561-76-2492）
※封筒の表に「美術学部教員（メディア映像専攻）応募書類」と朱書きし、配達記録が残る方法で送付して下さい。
- 10 問い合わせ先 愛知県立芸術大学 芸大総務課
E-mail: aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp 電話：0561-76-2492
- 11 その他
 - (1) 本学の定年は65歳です。
 - (2) 本公募は「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」（男女雇用機会均等法）第8条の規定に基づき実施しております。
 - (3) 本公募は、以下のウェブサイトにも掲載しています。
本学ウェブサイト <https://www.aichi-fam-u.ac.jp>、
愛知県公立大学法人ウェブサイト <https://www.puc.aichi-pu.ac.jp>

※年月日はすべて西暦で記載のこと

(様式4 A4判縦型)

履 歴 書			
氏 名	ふりがな	男・女	写真糊付け欄 4cm×3cm
生 年 月 日	年 月 日 (満 歳)		
現住所	ふりがな	電 話	
	〒	携帯電話	
		FAX	
メールアドレス			
学 歴 (含 学位)		※高等学校卒業以降	
年 月	事 項		
職 歴			
年 月	事 項		

免 許 ・ 資 格	
年 月	事 項
賞 罰	
年 月	事 項

(注) 書ききれない欄がある場合は、適宜欄の大きさを調整して下さい。

以上のとおり間違いありません。

年 月 日

署名

研 究 業 績 一 覧

※ 発表順に記載すること。

※項目数が足りない場合は、適宜項目を増やして下さい。

氏 名		
研究業績等		
番 号	(西暦) 年 月	作品発表 (展覧会・コンペ等を含む)
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
6	年 月	
番 号	(西暦) 年 月	論文 (査読誌)
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	

番 号	(西暦) 年 月	論文 (査読誌以外)
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
番 号	(西暦) 年 月	著書
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
番 号	(西暦) 年 月	その他 (口頭発表、雑誌等へのコメント、寄稿等) ※それぞれまとめて記載すること
1	年 月	

2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
業績：展覧会 編、論文（査読誌） 編、論文（査読誌以外） 編 著書 編、その他 編 業績総数 編		
(1) 社会における活動		
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
6	年 月	
7	年 月	
6	年 月	

(2) 受賞、コレクション、その他（新聞・雑誌で紹介された記事等）		
1	年 月	
2	年 月	
3	年 月	
4	年 月	
5	年 月	
6	年 月	
7	年 月	

以上のとおり間違いありません。

年 月 日

署名